

## 危険物取扱者 [乙種・性消(第3類危険物)・正誤(9)]

---

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 自然発火性のものは、炎、火花および高温体との接触を避ける。【 】
- (2) カリウムはアルカリ金属に属する。【 】
- (3) ナトリウムは常温のエタノールやメタノール中で安定である。【 】
- (4) アルキルリチウムの比重は1より大きい。【 】
- (5) 黄リンが燃焼すると有毒な十酸化四リンを生成する。【 】
- (6) 黄リンは空気中に放置すると発火することがある。【 】
- (7) 黄リンはニラに似た不快臭を有する。【 】
- (8) カルシウムは空気中で加熱すると、酸化カルシウムを生じる。【 】
- (9) ジエチル亜鉛はジエチルエーテルに溶ける。【 】
- (10) 水素化リチウムは水と反応して水素を発生する。【 】
- (11) 水素化リチウムは二酸化炭素中で安定である。【 】
- (12) リン化カルシウムは水より重い。【 】
- (13) 高温の炭化カルシウムに窒素ガスを通じると、石灰窒素が生成される。【 】
- (14) 炭化カルシウムはカルシウムカーバイドとも呼ばれる。【 】
- (15) トリクロロシランは揮発性が高く、引火しやすい。【 】

## 危険物取扱者 [乙種・性消(第3類危険物)・正誤(9)]

<一問一答>

正しい文章には○を、誤っている文章には×を、それぞれ記号で答えよ。

- (1) 自然発火性のものは、炎、火花および高温体との接触を避ける。 【○】  
炎、火花、高温体との接触は避ける。
- (2) カリウムはアルカリ金属に属する。 【○】  
アルカリ金属に属する。
- (3) ナトリウムは常温のエタノールやメタノール中で安定である。 【×】  
エタノールやメタノールなどのアルコールと反応する。
- (4) アルキルリチウムの比重は1より大きい。 【×】  
比重0.84で、1より小さい。
- (5) 黄リンが燃焼すると有毒な十酸化四リンを生成する。 【○】  
燃焼すると十酸化四リンを生成する。
- (6) 黄リンは空気中に放置すると発火することがある。 【○】  
自然発火性を有する。
- (7) 黄リンはニラに似た不快臭を有する。 【○】  
ニラに似た不快臭を有する。
- (8) カルシウムは空気中で加熱すると、酸化カルシウムを生じる。 【○】  
空気中で加熱すると、酸化カルシウムを生じる。
- (9) ジエチル亜鉛はジエチルエーテルに溶ける。 【○】  
ジエチルエーテルに溶ける。
- (10) 水素化リチウムは水と反応して水素を発生する。 【○】  
水と反応して水素を発生する。
- (11) 水素化リチウムは二酸化炭素中で安定である。 【×】  
二酸化炭素と激しく反応する。
- (12) リン化カルシウムは水より重い。 【○】  
比重は2.5で水より重い。
- (13) 高温の炭化カルシウムに窒素ガスを通じると、石灰窒素が生成される。 【○】  
高温で窒素ガスを通じると、石灰窒素が生成される。
- (14) 炭化カルシウムはカルシウムカーバイドとも呼ばれる。 【○】  
カルシウムカーバイドとも呼ばれる。
- (15) トリクロロシランは揮発性が高く、引火しやすい。 【○】  
揮発性が高く、引火しやすい。